



9月トピックス

●カプチーノで感じる秋

●書店派？アマゾン派？

●起業体験報告

●お知らせ～お弁当おかず通販サイト、IT経営セミナー情報～

カプチーノで感じる秋



皆さま、シルバーウィークはいかがでしたか？

私は久しぶりに神戸でウインドショッピングを楽しみました。今年のファッション傾向には80年代のファッションアイテムが注目されていますね。80年代といっても前半のバブル景気時と後半のバブル後ではファッションは異なるの

ですが強い女性の象徴として大きな肩のスーツやボディコンが流行していた時代と言えましょう。思い出す方も多いのではないのでしょうか。私も肩パットの厚さが5センチのジャケットを着ていたこともあり懐かしいです。しかしトレンド(流行のこと)は次々と生まれ変わります。女性が着用する足首丈のタイツのようなものを現在はレギンスと呼びます。若いシューズ・デザイナーに、スパッツと失言し???という顔をされ恥ずかしい思いをしました。当時はそう呼んでいたのです。しかし今は違うのです。他にもそういうファッション用語があるのできちんと調べて使わなければなりません。

さて、買い物で歩き疲れたらカフェでのお茶やスイーツで休憩します。この日神戸大丸百貨店の東側に面しているカフェでカフェ・カプチーノを頂きました。本格的なミラノスタイルのこのカフェは歩道に面したオープンカフェです。この季節は頬にあたる風がとても爽やかで気持ちが良いです。

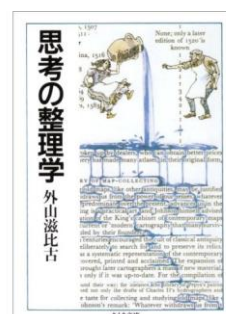
肝心のコーヒーの味は地元のコーヒーメーカー直営ということもあり、バリスタと呼ばれるエスプレッソ職人がおいしい1杯を入れてくれます。私の好みはエスプレッソを使用したカフェ・カプチーノ。このカフェにはきめ細かく泡立てられたフォームドミルクで、カップの中に「ハート」や「リーフ」等を描いてくれるので、おいしさとアートを一緒に楽しめます。今日はかわいいウサギの絵で出てきました。このように1杯600円のカプチーノで格調的なインテリアとカメリエーレ（イタリア語でレストランなどでサービスをしてくれるウエイターのこと）のスマートなサービスでリッチな気分になれるため決して値段は高くない気がします。

デートの待ち合わせなどでは気分を盛り上げてくれること間違いなしです。

参考：カフェラ大丸神戸店 <http://www.ucc.co.jp/cgi-bin/shop/shop.cgi?id=160>

書店派？アマゾン派？

今回の休日は8巻まで読んで保留している山岡荘八著作の長編歴史小説「徳川家康」を読みたかったのですが、26巻を一気に読破する気力と時間は無く断念しました。折角の休日ですから気楽に読める1冊を書店で探しました。ちくま文庫「思考の整理学」外山滋比子古 著です。



この本は1986年に第一刷されており、かなり以前のものですが2008年の大学生協調べで「東大・京大で一番読まれた本」というキャッチコピーが帯についていました。

私の仕事ではアイデアを提案書にまとめることが多く、東大・京大の学生の方が身につける思考方法というコピーに惹かれて購入しましたが、内容は普遍的であります私には参考になりましたので皆様にもご紹介いたします。

さて、私の1ヶ月の書籍購読額は約1～2万円位、冊数は10～15冊程度でしょうか。購入方法は書店とアマゾン(ネット購入)の割合が7:3です。書店を利用するときは課題を解決する手立てや企画の資料になる事例などを漠然と探しに行くことや、出張や商談のアポイントの時間調整時に立ちよります。書店で購入するメリットは書店では書店独自の品揃えの面白さや、探している本やテーマ以外にも様々なジャンル情報を収集できることです。反対にデメリットは目的の本を探すのに時間が掛かる、まとめ買いをすると持ち帰りが重いことです。書店はその他、待ち合わせの場所としても良く活用しますが、実は・・・私は書店に20分以上いるとなぜかトイレに行きたい生理現象に襲われます。この現象を友人に話したところ友人も同様な現象に見舞われることが多く「書籍や雑誌のインクの臭いで催すのではないか」と二人の間ではこのような結論になりました。失礼しました(笑)

では話を戻します、アマゾンで購入するメリットは通販全般に共通しますが購入に伴う時間短縮、重い荷物を運ぶなど苦痛軽減ですし、本によっては新本と中古本の選択肢があり価格選択できるのは便利です。そしてアマゾンでは私の個人情報を登録しておくことで購入した本や、検索したタイトルに関する他の本を「あなたにお勧めの〇〇〇」「この本を購入する人は一緒にこの本も購入」というようにオススメ情報として表示してくれる機能があります。監視されているようで煩わしいと感じるときもありますが、書店で取り扱っていない多くの本と比較できることもあり便利に利用しています。しかし一定金額を購入しないと送料が必要になるためついもう1冊購入してしまうデメリットがあります。まあ、これが狙いなんでしょうね。

私の書籍購入方法をご紹介しましたが皆様はどのような活用をされているのでしょうか？

起業体験報告

先月8月1日、八尾商工会議所内の会場で八尾地域力連携支援センター主催の「創業塾」にて起業を目指す約30名の方に起業体験の報告会が無事に終了しました。

当日は神戸元町でボクシングジム「[フォー・オール・ボクシングコミュニティ](#)」会長三宅一広さんと私の60分×2講演させていただきました。三宅さんは、学生時代にやっていたボクサーの夢をサラリーマンになってもあきらめずにボクシングジム運営という形で実現されました。私はボクシングというアグレッシブスポーツをやっていた三宅さんの経営スタイルにも同様のイメージを持っていましたが、実は2年間の準備期間に計画を練り慎重に起業を実行したそうです。そのプロセスを情熱的に語られました。

私は「事業計画と現実のギャップ」をテーマに3年目に遭遇した体験を主に報告しました。法人・個人も含む会社は、起業後3年を経て5年経過できる企業は4件に1件しか残らない統計を皆さんご存じでしょうか？私も事業活動の3年目には、売上げが減少して一時厳しい状況に直面しました。小さい会社ながらもいろいろ悩むことになった、この時の軌道修正の決断と実施するプロセスを聞いて頂きました。話すことが本業では無いので皆さんの反応は良く分かりませんでしたので終了後センターのご担当者様に「本音の話が聞けて良かったですよ。」と言って頂き少し安心しました。

起業や新しい事業展開を検討される方にとって今は100年に一度と言われる景気状況で将来展望に不安も多いかと思います。しかし私自身は社会変化のときにはチャンスも多いと前向きにとらえ、さらに正規雇用者の就業率低下が問題になっている時代に仕事を探すのではなく自分で創造するという挑戦をしているつもりでいます。経営者になって改めて商売も家庭も人生も一人ではなにも出来ないし、成り立たないということを痛感しています。これからも人との関わりを大切にしながら働いて行きたいと思っています。

ウィズワンお知らせ

1)お弁当おかずコム 通販サイトご紹介

大阪の株式会社ぐるメール様運営の通販ショップがオープンしました。

お弁当おかずコム <http://www.obento-okazu.com/>

共働きや子育てで忙しい主婦や単身者をターゲットに、安全で安心な素材のお弁当おかずが買えるネットショップです。コンセプトづくりの段階からホームページ制作、ショッピングカートや会員管理、伝票発行等のシステムに至るまで、ネットショップの立ち上げに関わるすべてをデザインスタジオ はやるよ本舗のワンストップサービスで提供させて頂きました。



今後は販売拡大の販売促進支援を実施させて頂く予定です。通販ショップ運営にご興味にある方は是非ご覧ください。

またいつもニュースレターをいつも読んで頂く皆さまに、お弁当おかずコム人気の「お試しセット」をプレゼントいたします。一流ホテル元シェフ監修の本格的なお味をお弁当や夕食に手軽に楽しんでいただけるメニューが盛りだくさんです。応募方法は、このニュースレターメールアドレス→ mail@withone.net に件名「お弁当おかずコムのお試しセット応募」、お名前、郵便番号、お届けご住所、電話番号を入力してメール送信をしてください。応募締め切りは9月末日です。当選はご本人に直接お知らせのうえで発送いたします。発送は10月にお届する予定です。冷凍便でのお届けになりますので冷凍で受け取りできる御住所をご指定ください。ではご応募をお待ちしています。

2) IT経営セミナー情報

関西イノベーションパートナーシップ主催で8月から始まりました、webやITを有効活用法や事例紹介のスモスモセミナー。経済産業省が推進するスモスモセミナーとは、「地域イノベーションパートナーシップ」(RIPs)の一環として、IT活用に興味や意欲のある小規模(=スモール)なユーザーが気軽に相談できる環境を整備し、カンデジやJASIPAをはじめとする地域の小規模(=スモール)なITベンダーと知り合える場を提供しようとする事業です。平成21年度は、経済産業省近畿経済産業局、関西情報・産業活性化センターとともに、近畿スモ×スモ協議会を構成する各ドライバーが全12回の大小セミナーを主催しています。



スモールカンパニーの私も第2回9月4日神戸開催セミナーに参加してきました。実際のサイト運営者のホームページ活用事例報告による実践的な内容で会場は満席で盛況でした。第3回は奈良で開催されます。無料でご参加いただけますのでWEBやIT活用事例をお探しの方には

はオススメです。詳細こちら →<http://sumo-x-sumo.com/3/index.htm>

株式会社ウイズワンニュースレター編集部 発行人 迫前美鈴

株式会社ウイズワン

〒650-0022 神戸市中央区元町通6丁目8-10 山端ビル206 TEL:078-360-6115

【ホームページ制作】 <http://blog.withone-jp.net>

【セールスサポート・セミナー】 <http://withone.net>

【美酒美食ワインブログ】 <http://bichelin.exblog.jp/>

Copyright©2009 WITHONE ,All rights reserved.